

歩いて・観て・発見するノーマガジン

歩ある国立 記立

KUNITACHI・ARUKI

2018-19/Winter

vol. 45

[特集]

ふりかえりと、これからと
平成よもやま話。



Sparkling wine

SEKIYA'S
GIFT

やっぱり、
泡がすき。

大切な人と過ごす日を華やかにするなら、やっぱり
美しい泡と風味を持つスパークリングワインが一番。
せきやでは名家ヴァーヴェルサンが造るシャンパン
「オーベリーヌ」をはじめ、多彩なスパークリングワイ
ンをご用意しました。クリスマス前の2日間はフェア
も開催しますので、ぜひこの機会にご利用ください。



オーベリーヌ グランクリュ オジェ プリュット ヴォーヴェルサン/フランス/白/750ml/6,000円(税込)
リッチなニュアンスを持つシャンパン。食前から食後までお楽しみいただけます。



シャンパーニュ製法で
造られるアルザスの招き猫

クレマン・ダルガス プリュット
キュヴェ・マネキネコ サン・スフル
クレマン・クリュール/フランス
白/750ml 4,104円(税込)

日本の招き猫にちなんで名付けられ
た、アルザス地方のスパークリング。
シャンパンと同じ製法で造られており、
複雑で繊細な味・香りが楽しめます。



世界の首脳も堪能した
甲州生まれのスパークリング

アルガブランカ プリリヤンテ
勝沼醸造株式会社/山梨
白/750ml 5,400円(税込)

甲州種を醸す、勝沼の老舗ワイナリー
によるスパークリング。G7伊勢志摩サ
ミットでもふるまわれ、その優しく柔ら
かな味わいは世界に知られています。

冬の試飲会情報

WINTER TASTING INFORMATIONS IN SEKIYA

WINE -ワイン-

【オーストリアワイン】
12/22(土)
14:00~19:00

【スパークリングワイン】
12/23(日)・24(月・祝)
14:00~19:00

SAKE -日本酒-

【来福(茨城)】
12/15(土)・16(日)
14:00~19:00

【真澄(長野)】
12/29(土)・30(日)
13:00~19:00



C'est là Vie
SAKE-BOUTIQUE
SEKIYA
Depuis 1910



国立市中1-9-30(国立駅南口徒歩1分)
☎042-571-0001 [1F・B1F]
【OPEN】11:00~22:00
【休休日】なし

年末年始 2018年12月29日(土)・30日(日) 10:00~22:00/ 12月31日(月) 9:00~20:00
のお知らせ 2019年1月1日(火)~4日(金) 休業

好きな洋服を選ぶように、 暮らしに植物を



左から時計まわりに：marché de Noël のテーブルコーディネート / ホワイト & グリーンは AKI さんの好きな組み合わせ / バスケットから溢れるほど大きなアレンジメント / 可愛いイタリアンベリーの実のクリスマスリース

ふと漂ってくる花の香りに心が安らいだり、眺めているとほっとしたり。街中の緑は人知れず私たちの心を癒してくれている。

「18年前、イギリスから帰国して国立駅を降りたとき、素敵な個人店が並ぶ緑豊かな風景に一目で惹かれました」。

やがて時が経ち、街から緑が減っているように感じた AKI さんは、思い切って自宅を開いていた教室を駅前に移転することにした。教室が手狭になってきたのを広げるとともに、道沿いの大きな窓に植物を飾ることで、街の人たちにも旬の花々を身近に感じてもらいたいと思っている。

教室で体験できるのは、自分の感性を引き出すアレンジメント。好きな植物を選んで手を動かしていると、五感が研ぎ澄まされていく。そうして完成した作品は、その人の好みや服装、雰囲気を表していることが多い。

植物のある街は、自分らしく長く暮らせる街かもしれない。「街は変わっても、緑のある風景はなくなるらないでほしい」と、AKI さんは願っている。



【バレンタイン章子 (AKIKO VALENTINI)】
イギリスでフローリストリーを学び、2000年に帰国。「人と花の個性を生かす」ことを大切に教室を主宰する。記念日のアレンジメントなども手がける。



【AKI FLOWERS】
11月新アトリエオープン。緑のある暮らしを描くフラワーアレンジメントスクール。
国立市東 1-6-22 ☎ 042-580-5833
URL akiflowers.com

text : Yu Kato 写真提供 : AKI FLOWERS



10数年前から、仮装した子どもたちとハロウィンパーティーを開催。海外の文化やイベントが身近に感じられるようになったのが平成のように感じます

●ヨーロッパの服を国産に

子ども服Otti(オッティ)代表

石崎瑞子さん・伊藤八尋さん



1980(昭和55)年に創業後、1996(平成8)年にブランコ通りに移転しました。生活スタイルの変化とともに、駅前をのんびりお散歩する親子の姿が減っているように感じます。2013(平成25)年にはオンラインストアを開設し、現在は海外の大人服も扱っています。お店同様に通販やSNSでも会話を楽しめ、“こだわりや価値観”を大切にしているお店であり続けたいと思っています。

●子どもの未来を見つめる

桃太郎アトリエ 店主

田中和子 さん



1983(昭和58)年、「桃太郎」は絵本と児童書のお店として生まれました。85年、当時には新しかった「読み聞かせ」もはじめて、その勉強会「絵本の会」は今でもずっと続いています。絵を描く、歌う、自然の中で遊ぶといった根源的な喜びを、子ども達が失うことのないように。2007(平成19)年に本屋を閉じて子どもの造形教室を開いている今も、心からそう願っています。

2010(平成22)年に「くにたち市民芸術小ホール」で開催された造形教室25周年の記念展示。子ども達も大好きな「絵本の会」による読み聞かせも行われました



ふりかえりと、これからと

平成よもやま話。

時代が”昭和“から”平成“に替わったのが一九八九年一月八日。その”平成“も、今上天皇退位により二〇一九(平成三十二年)四月三十日に終わります。今号の特集は、平成最後の年越号ということで、街のあの人この人にインタビューしてみました。

この三十年の間に変わったこと、変わらないこと。時代の流れと街の移り変わり。ふりかえりと、これからとをぜひ一緒に。

「あなたにとって平成はどんな時代でしたか？」

●SNSの活用で親密な街に

ニッポー設備株式会社 代表取締役

田中友統 さん



“平成”と聞いて思い出すのは、1999(平成11)年の高層マンション問題と、市と事業者の間で奔走していた技術者の父の姿です。それから20年、寂しいことは、市内で頑張っていた同業会社が半分以上に減ってしまったこと。嬉しいことは、SNSの普及で地域の人たちの距離がぐっと近くなったことですね。ニッポー設備の地域との関わりも、これからさらに増えていきそうです。

2012(平成24)年から市内の田んぼで開催されている「くにたちどるまみれ」。災害時対応可能なニッポー設備の温水シャワーのポンプ車も、毎年出動しています



国立歩記編集部がセレクト!

〈くにたち平成ダイジェスト〉

- 01年 (1989) ●消費税3% ●「くにたち朝顔市」始まる
- 02年 (1990) ●大学通りの自転車専用レーン完成 ●銀杏の木4本から、大学通りのクリスマスイルミネーションが始まる
- 03年 (1991) ●古民家(旧柳澤家住宅)を城山公園に移築復元 ●資源ゴミの分別回収開始
- 05年 (1993) ●リサイクルセンター開設 ●国立初の相撲部屋「荒磯部屋」が南部にオープン(平成20年まで)
- 06年 (1994) ●くにたち郷土文化館オープン
- 07年 (1995) ●直木賞作家・山口瞳氏没
- 09年 (1997) ●消費税5% ●市の鳥がシジュウカラに決定 ●陶芸家の三浦小平二氏が人間国宝に
- 10年 (1998) ●「国立市都市景観形成条例」施行 ●国立市の人口が7万人を突破
- 11年 (1999) ●谷保天満宮旧車祭始まる ●地域復興券の発行
- 12年 (2000) ●国立市平和都市宣言 ●シドニーオリンピックで東京女子体育大学の学生増淵まり子氏がソフトボールで銀メダル
- 14年 (2002) ●文教地区指定50周年
- 15年 (2003) ●せきやビル竣工 ●コミュニティバス「くにっこ」運行開始 ●富士見台団地の空き店舗で「KF人間環境キーステーション」スタート ●「子ども家庭支援センター」オープン
- 16年 (2004) ●一橋大学兼松講堂が76年ぶりリニューアル
- 17年 (2005) ●駅前円形公園が「関東富士見百景」に ●南養寺大悲殿、前田常作氏の天井画「観音マンガラ」完成 ●しょうがいしゃがあたりまえに暮らすまち宣言
- 18年 (2006) ●国立本店開店 ●国立駅開業80周年記念イベント開催 ●旧国立駅舎が駅舎の役割を終了
- 19年 (2007) ●国立市市制施行40周年「SO-ZO国立2007〜くにたち芸術の秋〜」開催 ●「くにたちボージョレ・ヴィラージュヌーボー」始まる ●『国立歩記』創刊 ●滝乃川学園創始者の石井筆子女史の伝記映画「筆子その愛」(山田火砂子監督)公開
- 20年 (2008) ●「くにたち道のニックネーム」プロジェクト(南武線通り、おたか森通り、いずみ大通り、多摩川夕焼け通り、青柳大通りの名称決定) ●邪宗門閉店
- 21年 (2009) ●くにたちカードスタート ●忌野清志郎氏没
- 22年 (2010) ●やぼろじ(古民家シェアオフィス)オープン
- 23年 (2011) ●東日本大震災
- 24年 (2012) ●消費税8% ●アニメーション映画『おおかみこどもの雨と雪』(細田守監督)公開 ●一橋祭でマスクキャラクター「くにニャン(くにたち駅舎のさんかくねこ)」決定 ●犬猫の殺処分がゼロに
- 25年 (2013) ●地域猫の不妊手術補助金給付開始 ●多摩蘭坂のマスクキャラクター「たまちゃん」誕生 ●本田家などが舞台の映画『シュトルム・ウント・ドランクッ』(山田勇男監督)公開
- 26年 (2014) ●国立市フィルムコミッションがスタート
- 27年 (2015) ●アートビエンナーレ始まる ●城山さとのいえオープン ●JR谷保駅バリアフリー化 ●昭和4年築の文化住宅『旧高田邸さよならイベント』開催 ●LINKくにたち第1回開催
- 28年 (2016) ●国立市最後の銭湯「鳩の湯」銭湯絵師丸山清人によるライブイベント「国立ポップ祭り」開催
- 29年 (2017) ●市制施行50周年 ●本田家、国登録有形文化財の主屋と薬医門、敷地を市に寄贈 ●家庭ごみ有料化
- 30年 (2018) ●『Play me,I'm Yours Kunitachi 2018』開催 ●国立市が舞台の映画『四月の永い夢』(中川龍太郎監督)公開 ●古民家の大修復開始



国立で学んだ同級生とSNSでの再会をきっかけに白十字でコンサートを開催しました。これからも多くの人に、音楽の楽しさを伝えていきたいです

● 音楽の楽しさを伝えたい

リトミック・ピアノ講師

下島 薫 さん



幼稚園から国立で暮らし、国立音楽大学附属小、中、高校から音大へ。今はなき雑貨店「ホームスイートホーム」、旭通りの「スーパーダイナー」「カフェカドウ」に寄るのが楽しみな“オリーブ少女”でした(笑)まさに平成の初めです。卒業後、音楽の仕事につき現在は自らが卒業した小百合幼稚園でリトミックを指導して20年程。中には音楽の道に進んだ子もいて嬉しいです。

● “くにたち野菜”を作り続けて

農家

佐伯 渡 さん



私にとって“平成”は人生の節目の多い時代でした。結婚した1988(昭和63)年の翌年に“平成”となり、2010(平成22)年に農協を辞め、就農。昔は野菜を市場に卸していたのが、今は直売所や個人店などお客様の顔が見える対面販売に。1992(平成4)年制定の生産緑地制度も4年後に変わりますが、これからも変わらずお客様に喜ばれる“くにたち野菜”を作り続けたいですね。

[右上]4年前から息子も加わり、現在は親子三代で“くにたち野菜”を作っています。[下]店頭立つ親父。母が直売所を引退、店を引き継いだ頃、8年前の写真



Winter Event Schedule

詳細は「くにたちNAVI」で検索。

- 12月23日 国立駅前大学通りクリスマスイベント
- 1月13日 出初式
- 1月14日 どんと焼き
- 2月3日 谷保天満宮節分祭
- 2月下旬または3月上旬 谷保天満宮梅祭り



国立歩記 編集部 篇

プレゼントあり!詳しくは裏表紙をご覧ください。

「国立歩記」を作っているのは、くにたちで日常を過ごしている「くにたち大好き!」なメンバー。編集会議では毎回、様々なまちのたのしい話題が飛び交います。いつもは裏方の私たちですが、一年の締めくくりと始まりに、日頃の皆様のご愛読に感謝して、年末年始の情報を選りすぐりでお届けします。みなさまの冬の「国立歩き」が素敵でありますように☆

ぶらぶら案内人

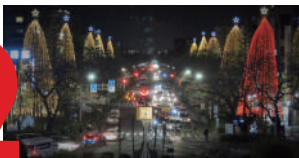


国立歩記 編集部メンバー

2007(平成19)年創刊。3・6・10・12月の年4回発行。オシャレな街並みから豊かな自然まで、ライフスタイルによっていろんな楽しみ方ができる国立の魅力を毎号ぎゅぎゅっと凝縮してお届けしています。

公式サイトでは、バックナンバーも電子ブックで読めます。取材ごぼれ話や、掲載した記事の最新情報は編集部スタッフブログでどうぞ。「よく当たる!」と噂の読者アンケートもぜひご応募ください。
<http://kunitachiaruki.jp/>

text: Daichi Inagaki / Kumiko Isogai /Mio Kobayashi
illustr: Hiramatsu Miwa



もぐりとは言わせない X'mas Spot コース

⑧ 国立の商店街はどこともX'mas spot!メインストリートのクリスマスイルミネーション⑧は点灯式から一気にクリスマスにムードに。クリスマスプレゼントに迷ったら増田書店⑨で本の贈物を。アート系グルメさんのクリスマスディナーは隠れ家レストランランコントル⑩のクリスマスコースで芸術的な一皿を。自宅派はCasa di Camino⑪の本格イタリアンディナーを出張シェフにお願いするのもゴージャス。仲間をわいわいのホームパーティは地元商店街で買出し、チキンは谷保の鳥たけ⑫が人気です。クリスマスケーキは、毎年どこで買うか迷うほど、白十字⑬マロニエ⑭アンヌ国立スイーツ⑮など国立は名店揃い!



⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

冬のくにたちぶらぶらMAP《国立歩記 編集部篇》でご紹介したお店のリスト

定休日や営業時間などは、各店舗ホームページなどで調べいただくか、お電話などでご確認の上おかけください。

- | | | |
|---|---|---|
| ① Sake-Boutique Sekiya
中1-9-30 ☎042-571-0001 | ⑨ 増田書店
中1-9 ☎042-572-0262 | ⑮ アンヌ国立スイーツ
富士見台3-6-4 ☎042-505-8694 |
| ② くにたち野菜 しゅんかしゅんか
中1-1-1 ☎042-505-7315 | ⑩ ランコントル
中1-16-72 ☎042-574-1811 | ⑯ くにたち野菜工房~中道カフェ
富士見台4-12-11 ☎042-848-4991 |
| ③ とれたて野菜とこだわり物産のお店「とれたの」富士見台1-7-7-1-1-103 ☎042-573-3444 | ⑪ Casa di Camino
東1-14-22 ☎042-505-5561 | ⑰ 亀製麺
青柳1-10-2 ☎042-526-2781 |
| ④ 国立養蜂
西2-31-86 ☎042-843-0170 | ⑫ 鳥たけ
富士見台1-8-1 ☎042-575-3588 | ⑱ 南養寺
谷保6218 ☎042-575-4374 |
| ⑤ 焼き菓子工房ポムム
東4-27-46 ☎042-843-0188 | ⑬ 白十字
中1-9-43 ☎042-572-0416 | ⑲ 谷保天満宮
谷保5209 ☎042-576-5123 |
| ⑥ 伊藤屋
中2-19-43 ☎042-577-0121 | ⑭ マロニエ谷保ファクトリーショップ
富士見台1-13-10 ☎042-572-0323 | ⑳ レ・アントルメ
東2-25-50 ☎042-574-0205 |
| ⑦ 三芳野
東2-12-2 ☎042-572-0926 | ⑮ マロニエ国立駅北口駅前店
北1-6-11 ☎042-576-4255 | ㉑ 鳩の湯
東2-8-19 ☎042-572-0918 |



くにたち温故知新

茅葺屋根の葺き替え中!

暮らしの知恵がつまった国立市古民家

城山公園の古民家が茅葺屋根の葺き替え工事のため来春まで休館中だ。これまで2回ほど表層面を葺き替えていたが、今回は移築以來初めての全面的な葺き替えになる。

‘81年まで実際に人が生活していたこの旧柳澤家は、元は青柳の甲州街道沿いのたくあん屋（屋号）といわれた農家。屋内に馬屋があり、太い梁が通る格子状の天井裏には、養蚕の道具などが置かれて、下から殺菌効果のあるいろりの煙でいぶされていたという。前庭は米や麦を干したり農作業のために使われ、敷地に植えられた植物も、茶や柿、ユキノシタなど、暮らしの中で役に立つものばかり。

民具調査団（現・くにたちの暮らしを記録する会）の協力も得て、たまたまいごと移築された古民家には、ノスタルジーだけではない「暮らしの知恵」がギュッと詰まっている。かつての葺き替えは職人と村民が協力して一軒ごと順繰りに行った谷保村の一大行事。2月（予定）には市民が参加できる企画もあるそうなので、詳細は市報・市のHPなどを要チェック。

text : Hisayo Uesugi

国立市古民家（2019年3月31日まで休館）

国立市泉5-21-20

【OPEN】9:00～17:00 見学無料

【問い合わせ】

国立市役所生涯学習課 ☎ 576-2111（代）



右：‘91年に移築したての古民家。葺きたての葺が金色に輝いて美しい。

中：移築工事中。密に組まれた竹の地下組みが頑丈さの決め手。

左：この厚みだからこそ、雨も暑さもしのげる。

写真提供：佐伯安子氏（くにたちの暮らしを記録する会）

KUNITACHI INFORMATION FILE

くにたちインフォメーションファイル



CULTURE & BOOKS

「古本泡山」選

思い出と今をゆるやかにつなぐ絵本たち

『とらのゆめ』
タイガー立石作・絵
1984年に出版された、絵と世界観に引き込まれる「こどものとも」傑作本。



『こんなことってあるかしら?』
長新太作・絵
「長新太さんの物語は子どもから大人まで楽しめる」。スギタさんも大好きな本。

『たのしいふゆごもり』
片山令子作・片山健絵
古本泡山の店先でパッと目を引いた、冬じたくが楽しみな一冊。



「古本泡山」を覗いてみませんか?
ゆるやかな本との出会いを楽しみに、

「泡山」とは、美味しいビールのこもりとした泡のことで、僕たちの目の前に泡のように現れては消えていく本のようにあります」とスギタさん。

「この市には2006年からほぼ毎月出店しています」と、店主のスギタモエルさん。本好きが高じて自宅に集めていた古本の山から、季節やイベントに合わせて本を選んで出店するうち、絵本を求めるお客さんが多かったことから、どんどん絵本に興味を持つようになったという。「昔、娘に読んであげた絵本を泡山さんに見つけてもらって、今度は孫が読んでいるの」というお客さんも。

text : Yu Kato

店主の
スギタ
モエルさん



古本泡山

イベントやお店の一角に出店する、移動式古書店。

【出店依頼・問合せ】mail@furuhonawayama.com

☎ furuhon-awayama.ocnk.net

※「ニチニチ曜日」（国立市東1-6-1-1F）

毎月第3日曜日 11:00～15:30





年末恒例「俳画カレンダー」 できました!



国立ゆかりの作家・嵐山光三郎さんに、南伸坊さん、浅生ハルミンさんが描いた粋なイラストと季節の俳句が楽しい「俳画カレンダー」。今年もプレゼントにぜひどうぞ!コンパクトな壁掛け式です。定価 1,000 円

【制作・問い合わせ】ギャラリーピブリオ ☎ 042-511-4368
【他市内販売場所】
●増田書店 (042-572-0262) ●PAPERWALL nonowa 国立店 ☎ 042-843-0261 ●「金文堂」☎ 042-572-0573

第5回くにたち写真コンテスト 国立歩記賞も決定!

写真を通して“わが街国立”の素晴らしさを再発見する第5回「くにたち写真コンテスト」応募総数191点の中から、国立市長賞、国立歩記賞など10点の作品が選ばれました。受賞された皆様、おめでとうございます!



(主催: 国立市観光まちづくり協会)

国立歩記賞受賞作品3点
上:『初秋の朝のコーヒータイム』阿部吉宗さん
左:『足跡』堀江澄信さん
右:『仲よし』本多忠雄さん



Welcome to
Yahoo!



谷保の新たな地域拠点となり、地域住民と外国人の新たな交流機会が生まれる日が、少しずつ近づいています。

地域住民と外国人との新たな交流拠点

ゲストハウス「ここたまや」進行中!

レポート by 松下俊 (一橋大学社会学部3年)



谷保駅から徒歩5分ほど、住宅街の一角に位置する一軒の古いアパートを舞台に、今、ゲストハウスの開設が進められています。名前は「ここたまや」。中心となつて活動しているのは「たまこまち」という、一橋大学などの学生が所属するインカレサークル。地元NPO法人の協力も得ながら、ゲストハウス運営を目指しています。

この「ここたまや」がある谷保地域には、豊かな地域資源が数多く存在します。甲州街道沿いの昔懐かしい街並み、国立1C周りの穏やかな田園風景、そして、趣深い雰囲気のある谷保天満宮。

私たちは、これらの地域資源をもつと多くの外国人に知ってもらいたいと考えています。そして、そのために、周辺マップの作成や地域体験ツアーの企画にも、ゲストハウス整備の一環として取り組んでいます。「ここたまや」が谷保の新たな地域拠点となり、地域住民と外国人の新たな交流機会が生まれる日が、少しずつ近づいています。

上: 広い空の下で野菜の収穫をするのは、とっても気持ちいい。

左: 古いアパートをリノベーション中。

中: 貴重な十二単の体験で、皆さん華やか。

右: 留学生に谷保天満宮を紹介。おみくじに興味津々。





冬は小松菜
春はアスパラ、
夏はズッキーニ、
秋はナスが
おすすめ!

バターポン酢のソースが香る 冬野菜ロール

クリスマスにも、お弁当にもぴったり。旬の野菜とお肉少して簡単に作れるごちそうメニューを、「かっか屋」の小林さんに教わりました。じっくり時間をかけた煮物もいけれど、忙しい師走や年明けはフライパンでさっと作れる焼きものがおすすめ。「冬のはじめに出てくるサトイモの『親イモ』はねばりが少なく、一緒に焼けばシャキッと美味しくいただけますよ」と小林さん。

text : Yu Kato



材料(2人分).....

- 豚もも薄切り肉 4枚
- 小松菜 2束
- にんじん 1/2本
- 塩 少々
- バター 10g
- ポン酢 大さじ2

作り方.....

1. 小松菜はよく洗い、にんじんは1cm角の棒状に切る。
2. 沸騰したお湯で、にんじんを3~4分茹でたら、小松菜も入れる。小松菜が色鮮やかになったら、冷たい水を張ったボウルにさっとくぐらせ、自然に冷ます。
3. 豚もも肉に塩少々をふり、野菜を巻く。
4. フライパンをあため、巻き終わりを下にして、強火で全面に焼き色をつける。
5. 弱火にしてふたをし、火が通るまで1~2分ほど蒸し焼きに。取り出して半分に切り、お皿に盛る。
6. 焼いたあとのフライパンでバターをあため、ジュウッと音がしたらポン酢を加える。
7. 6のソースをかけて、いただきます!



とれたて
くにたちの
冬野菜!

小林まどかさん

小学生の子ども2人のかっか(=お母さん)。移動食堂「かっか屋」を切り盛りする。人気の献立「あら炊き」は、魚屋の娘だった母の味。

かっか屋

日時: 毎週木 11:00 ~ 14:00

場所: つちのこや(国立市谷保5119やばろじ内)

*お子様と一緒に参加できるデモンstration型料理教室「つながるkitchen」も開催

Facebook: かっか屋

【問合せ】 mayutama0410@gmail.com



くらしの安全安心 知りたい防災

スマホを持ったら

『東京都防災アプリ』を!

東京都が2015年に配布したハンドブック『東京防災』から、今年3月スマホアプリ版『東京都防災アプリ』がリリースされた(無料)。紙版にはない「東京くらし防災」「災害時モード」に、ネットに繋がらなくても使える「オフライン防災マップ」、閉じ込められた時にブザーで居どころを知らせると同時に任意の登録アドレスにメールも送ってくれる「緊急ブザー」機能などがあり、ダウンロード・設定しておくだけでぐっと安心できる。

東京都防災アプリ **検索!**

App Store (iPhone)、
Google Play (Android)
からダウンロード可



入ってよかった!防災アプリ

イザというときは、停電や通信が使えないことも想定される。スマホも日頃の備えが肝心、災害時に助けてくれる防災アプリはあらかじめ入れておこう。さらに、バッテリーを長持ちさせる節電設定を試してみる、ドライブのルートを確認する、備蓄食や水、乾電池の補充、交換日を決めてカレンダーにアラーム設定するなど、普段使いのアプリもひと工夫して使うと、防災とスマホの上達、一石二鳥に!

※ 詳細は「国立せいさく所」へ。URL: seisakusyo.jp



村酒場満足コース 4,000円

飲み放題120分込み
4名様以上でスパークリング
ワインボトルプレゼント!

- 3.シフォンケーキ&アイス590円
- 4.クラフトビール各種
(200cc 690円~)



B1F
**CRAFT!
KUNITA-CHIKA**



クニタチカに2種類の鍋が登場。ひとつは鶏をビールで煮込んだ「ビール鍋」、もうひとつはラムミートボールが入った「スパイシートマト鍋」。クラフトビール飲み放題の鍋コースで、あったか美味しい冬をどうぞ。

広島・ommuの
ジビエ
ソーセイラム
人気です!



新井店長

Information
TEL:042-843-0607
営業時間:
月~土 17:30~23:30
日 15:00~22:00
定休日:無休
※年末年始(12/30~1/4)
夏季休業あり

くにたち野菜を
コースで満喫!



- 1.チーズケーキ400円
- 2.地元椎茸のアヒージョ700円

2

B1F

くにたち野菜ワインバル
くにたち村酒場

村酒場といえはくにたちの地野菜。みんなで楽しむなら、7種の料理と飲み放題が付いた「満足コース」がおすすめです。椎茸のアヒージョやチーズケーキなどの単品も充実しているので、こちらもぜひご賞味を。

Information
TEL:042-505-6736
営業時間:17:30~23:00
定休日:無休
※年末年始(12/30~1/4)
夏季休業あり

1日限定12名様!

飲み放題120分込み
ビール鍋とスパイシートマト
鍋からお好きなものひとつ

選べる鍋コース 4,000円

せきやビル
**PARTY
STYLE**

くにたち野菜、クラフトビア、
こだわりの鍋。冬の宴を盛り上げる、
美味しいものをご用意しました。

はしご
しちやう?

冬のベストマッチは
クラフト&鍋!



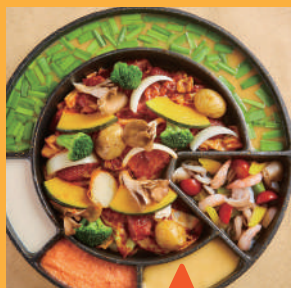
ジンギスカンに霜降り和牛。鍋を囲んで和気あいあい!

4F

隠れ庵 忍家 国立店

豊富なラインナップが楽しい忍家のお鍋。イチオシは麻辣が食欲をそそるジンギスカンです。色鮮やかな見た目は、映え狙いにもおすすめ!

TEL:042-574-5288
営業時間:17:00~25:00
定休日:無休



飲み放題120分込み
日~木(祝前日除く)は4,298円とお得!

麻辣ジンギスカン鍋コース 4,838円

4F

**宮崎県日南市
塚田農場 国立店**

地鶏で人気の塚田農場。この冬は贅沢なしゃぶすきコースもご用意しました。とろけるような霜降り和牛は、売切御免の美味しさです!

TEL:042-580-4502
営業時間17:00~23:00(金土祝前24:00)
定休日:無休



飲み放題120分込み(注文は90分)
お得なキャンペーンも実施中!

霜降り和牛のしゃぶすきコース 5,500円

アンケートにお答えいただいた方にプレゼント!



1 カフェ シュクレ 「本日の焼き菓子1個」5名様※ご飲食された方限定 2 ラッピング専門店 Anzu 「ギフトバッグセットを1つ」5名様※ご購入された方限定(絵柄は時期によって異なります) 3 おーぶんだいにんぐen 「週替わりランチ」3名様 4 俳画カレンダー ※せきや地下売場で本誌をご呈示いただいた方先着20名様 5 くにたち村酒場 「チーズケーキ」10名様 6 SAKE-BOUTIQUE SEKIYA 「せきやおすすめのスパークリングワイン」5名様

プレゼントの応募方法

ハガキで

①ご希望のプレゼント名1つ②住所・氏名・電話番号・職業・年代③面白かった記事、本誌へのご意見・ご感想をお書きになって、下記までお送りください。[宛先] 〒190-0011 東京都立川市高松町3-14-13 (株)ビックス気付国立歩記編集部「プレゼント」係

WEBで



kunitachiaruki.jp

パソコン・スマートフォンは上 URL から、携帯電話はQRコードからどうぞ(一部の携帯は未対応)。QRコードはデンソーウェブの登録商標です。

応募締め切り:2019年1月15日(火) 当日消印有効

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。※プレゼント有効期限:2019年2月末日

おかげまで15周年!

表紙の裏話

「手作りおせち」

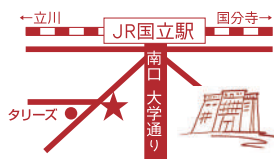


今号の表紙は「おせち」。“お母さんの家庭の味”を大切に日々のお料理を作っている「かつか屋」さんに作っていただきました。みなさまの新しい一年が見通し良く(れんこん)、豆で勤勉(黒豆)、基礎強靱(たたきごぼう)、知識豊富(伊達巻き)でありますよう、子孫繁栄(数の子・里芋)、五穀豊穰(田作り)、商売繁盛(栗金とん)、出世大成(ぶり)、健康長寿(海老)となりますよう、編集部一同お祈り申し上げます。

緑と文化のくにたち。
人と暮しのために。



illust ひらまつみわ



国立市中1-9-30 国立駅より徒歩1分
www.sekiya.co.jp

国立せきやビル

7F	国立駅前郵便局 042-572-4803
7F	宮地楽器音楽教室 国立センター 042-505-6656
6F	オープンスクール NHK 学園 042-574-0570
5F	ゴールドジム国立東京 042-501-2828
4F	エステサロンさくら国立店 042-572-3000
4F	ジャック幼児教育研究所 国立教室 042-573-6880
4F	宮崎県日南市 塚田農場 国立店 042-580-4502
4F	隠れ庵 忍家 国立店 042-574-5288
1~3F	SEIYU 国立店 042-576-2401
B1・1F	SAKE-BOUTIQUE SEKIYA 042-571-0001
B1F	くにたち野菜ワインバル くにたち村酒場 042-505-6736
B1F	CRAFT! KUNITA-CHIKA 042-843-0607
第二せきやビル	タリーズコーヒー 国立店 042-501-0336

※営業時間・定休日等は各店にお問い合わせください